

風の輪

平成7年6月10日

創刊号

社会福祉法人 水仙福祉会

〒533 大阪市東淀川区小松1丁目13-20

06-328-4019 Fax06-325-9710

社会福祉法人 水仙福祉会 会報

ごあいさつ

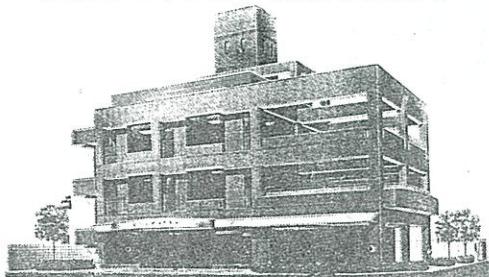
水仙福祉会 理事長
菅 良介

先駆的な地域福祉施設としての四十年の歩み。水仙福祉会は、常に我が国の地域福祉の一歩先を歩んでまいりました。

「水仙の家」 いよいよオープン

高齢者のための、ディサービスセンター「水仙の家」が、風の子保育園のすぐ近くに、この6月から開所しました。

この施設は、主に小松、大隅東、大隅西の校下の高齢者の方々を対象としますが、当面は新庄、大道、大桐校下をも含めた広い地域を、エリアとして実施されます。



《水仙の家完成図》

建物は3階建、延べ面積は610平方メートル、1階部分に事務所のほか相談室、展示コーナー、厨房室。2階にディルームと浴室。3階にディルーム、会議室などが設置されています。

これからはノーマリゼーションを目指す時代。お年寄りが住み慣れた地域で生きる喜びをもって過ごしていただけるよう、力いっぱい努めていきたいと思っています。

グループホーム「姫島風の家」建設始まる

風の子そだち園に近い、姫島公園前にできる知的障害者の新しい家、グループホーム「姫島風の家」の建設が始まりました。

5月19日に地鎮祭を行ない、完成は、11月末の予定です。建物は4階建、延べ86平方メートル、2階が共通階、3、4階が独立した居室で、定員は男子7人女子6人となっています。将来は、1階部分に福祉作業所を設置する予定です。

設の開設につながってきたのです。

私は松村先生ご夫妻の、真摯な社会福祉への取り組み、何事も真正面から受け取り、ご夫妻で共に重荷を背負つて

おられる姿勢に、ただ感心しております。そのようなお姿に惹かれて理事長をお引き受けしたのです。

保育園に始まり、ベビーホーム、児童館、知的障害児・者通所施設、丹波の家、グループホーム、そしてディサービスセンターと地域社会や地域住民のニーズに対応しての歩み。むやみに施設を拡大してきたのではなく、人間への深い思いが、自然と新しい施

少子化、高年齢社会の本格的な到来を迎えて、社会福祉に対するニーズは益々多様化してまいります。「人間の心」に添った社会福祉の方策が一層求められます。今こそ水仙福祉会が本領を發揮する時です。皆様と共に努力して行きたいと願っております。

「風の輪」 創刊によせて

水仙福祉会 常務理事
松村 寛

代の方向をもつ施設が開設する記念すべき年でもあるこの機に、念願の法人機関紙を発行することができるのは大変うれしいことです。

これから、この機関紙が息かねてから法人の新聞を出したいと思いながら、これまで当面する雑用に追われて手付かずにしてしまっていました。他の多くの福祉法人が、それぞれユニークな広報紙を発行しているだけに、いつも何とかしたいと気持ちだけあせっていたものです。

当法人の出発施設である風の子保育園が、まもなく創立四十周年を迎えることでもあります。子保育園が、また高齢者のディサービスセンターという、新しい時

